

5月は、蔵持小学校の児童たちが地域の皆さんの協力のもと、田植えとさつまいもの苗植えを体験しました。

8日(木)には、5年生35名が参加して「稲作体験教室」の田植えを実施。坪田正博さんをはじめ、芝出の皆さんから苗の植え方を教わり、3グループに分かれて田んぼに苗を植えていきました。途中、強い雨が降りガード下で雨宿りをするハプニングもありましたが、雨が上がると作業を再開し、無事にすべての苗を植えることができました。

また、26日(月)には1年生25名が参加して、さつまいもの苗植えを行いました。まちづくり委員会福祉部の荻田吉春さんから植え方を教わり、児童たちはスコップで土を掘りながら一本一本丁寧に苗を植えました。慣れた手つきの児童もいれば苦戦する児童もいましたが、お互いに声を掛け合いながら楽しく作業を進めていました。

土に触れ、作物を育てる大変さや楽しさを学ぶ貴重な機会となりました。ご協力いただいた芝出の皆さん、まちづくり委員会の皆さん、ありがとうございました。



23日(土)、手芸が得意な澤山さんや、地域の洋裁クラブで活躍する山本さん、佐藤さんにもご協力いただき、くらもちこども放課後ものづくりクラブ「なにつく？」を開催しました。

子どもたちは編みぐるみを作ったり、自分の服を夏向けにリメイクしたりと、思い思いのものづくりを楽しみました。

学校の話や恋バナで盛り上がる場面もあり、地域の皆さんとお茶を飲みながら、楽しい時間を過ごしました。

**次の開催は6月27日(土) 9:30~11:30(参加費100円/蔵持市民センター)どなたでも参加自由です。お気軽にご参加ください。**

29日(金)、今年度最初の高齢者学級を開催しました。

今回は、社会福祉協議会の野木さんを講師に迎え、スクエアステップに挑戦。見本の動きを覚えてマス目の上を進む運動で、簡単そうに見えて意外と難しく、参加者の皆さんは頭も体も使いながら楽しく取り組まれていました。

じゃんけんを取り入れたり、二人一組で協力したりと、さまざまなステップに挑戦。会場は笑顔と笑い声に包まれていました。

